

統計とっとり

平成18年11月
第95号
鳥取県企画部統計課
TEL 0857-26-7103
FAX 0857-23-5033

統計課ホームページアドレス <http://www.pref.tottri.lg.jp/toukei>



鳥取県統計調査員会主催によるワークショップで 統計クイズに取り組む参加者の方々

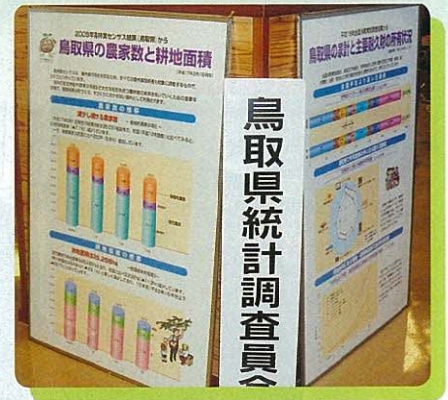
平成18年11月3日(金)米子コンベンションセンターで開催された、男女共同参画社会をめざす「環日本海友好交流フォーラム」に鳥取県統計調査員会が出展し、統計パネルの展示や身近な統計をテーマにワークショップを開催されました。日常の生活に統計が大きく関わっていることや統計結果から見えてくる社会の姿を楽しく学ぶ良い企画でした。

統計普及に活躍する鳥取県統計調査委員会

統計パネルでさまざまな統計結果を優しく解説しています

鳥取県統計調査委員会副会長 森本 晴江

鳥取県統計調査委員会は平成10年1月28日、横なぐりの吹雪の日に誕生しました。当初74名の会員は、現在153名と2倍を越えました。統計調査員の資質の向上と親睦を目的として様々な活動を行ってきましたが、近年は統計普及にも力を入れています。国勢調査では街頭での広報活動に活躍しました。県統計課作成による統計パネルを活用して、地域で開催されるフォーラムやイベントに出展参加しています。これは、統計について多くの方に関心を持っていただく絶好の機会となります。来場の方々に、調査の概要やパネルに示されている調査結果をお話ししますと、ほとんどの方が「統計」を身近に感じてくださるようになります。



パネルの展示は、テーマをよく考えて配列を決めています。
ワイワイガヤガヤ、時間もかかりますが、楽しい作業です。



倉吉市立図書館での展示風景

統計課から一言

統計課では各種統計調査結果のパネルを作成しています。
随時貸し出しを行っていますので、ご希望があれば統計課へお問い合わせください。
今年から図書館との連携事業として県内各地の図書館でパネル展示を開催しています。

熱気であふれた

地域ブロック別登録調査員研修in高松市



平成18年7月12日(水)～13日(木)、香川県高松市において、中国・四国ブロックで活躍中の統計調査員を対象に総務省主催による研修会が開催されました。鳥取県からは調査員が5名参加されましたが、その中で、最も調査員歴の長い山根啓子^{やまねひろこ}さんに参加のご感想をお聞きしました。

研修会全体の雰囲気はいかがでしたか

参加者は、中国四国9県から、調査員66名と行政の担当者の方8名の計74名でした。

皆さん大変熱心で、「現状より少しでも調査活動が上手くできるように」との思いで参加されていると強く感じました。

参加された方々とは、もちろん初対面ですが、古くからの知り合いのような安心感があり、嬉しく思いました。調査員同士、どこかで心が繋がっているのでしょうか。

研修のポイントを一言で説明していただくと

「上手な面接方法を実際に習得する」ことです。

この研修が終了したときは、参加者皆さんの面接技術が上手くなっているということですね。

具体的にはどのようなことですか

話し方研究所主任教授の宇野多一先生の講義はまる1日ありましたが、講義と実習が交互に繰り返され、学んだことをすぐにその場でやってみて実際に身につけるという方法でした。

2人1組での自己紹介のほか、4人1組で面接調査の「事例研究」としてロールプレイングを行いました。

その場で参加者がシナリオを10分で書き、ナレーション役(場面の説明者)、客役、調査員役、調査員の陰の心役(調査員の本音発表者)の4役で調査場面を5分間で演じました。

鳥取県統計調査委員会が得意のロールプレイングですね

そうですね。

いつも調査員会でさせていただいているお陰で、私たちのグループの演技は講師の先生からもたいそう褒めをいただく良いものができました。なにより、参加された方々から「参考にさせていただきます」「ありがとうございます」の言葉を沢山いただくことができました。

鳥取県調査員会が今まで続けてきた研修の成果が発揮でき、他県の調査員さん達にも役立てていただける場になったと大変嬉しく感じました。もちろん、鳥取県統計調査員会の活動のこともピーアールさせていただきました。

講義の中での印象的な言葉をご紹介します

はい

調査の心得としまして

- ・服装はおしゃれせずとも清潔に整えて
- ・人間は話し手を気持ちよくさせるか否かのかぎをにぎっている
あいさつ……初対面(お)辞儀する迄が勝負なり
- ・自然体で明るく
- ・自己紹介……ゆっくり、はっきり
Full name で言う
これらが良い印象をあたえます

*調査は感謝の気持ちがあればスムーズに行く

最後に、ご感想をお願いします

調査員には「ベテラン」という言葉は使えない。いつも原点に帰って見つめ直してみる。そうすると、いろいろな気づきがあり、ほんやりとしたものがしっかりと見えてくるように思います。

研修に参加し、改めてこのように感じました。

こうした機会には、1人でも多くの方に参加していただきたいですね。

ありがとうございました



広報活動中の山根調査員

平成17年国勢調査確定値が出ました

1 鳥取県の人口

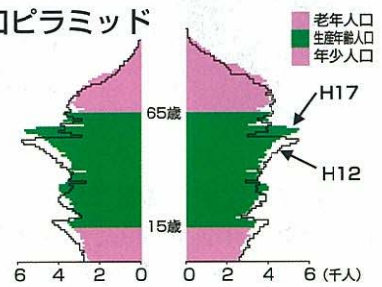
平成17年国勢調査による10月1日現在の我が国の総人口は127,767,994人で前回の平成12年調査に比べ842,151人(0.7%)増加しましたが、人口増加率は昭和55年以降低下を続けています。

鳥取県の人口は607,012人で、前回(平成12年)に比べ6,277人減少しました。以下鳥取県の状況を見てみましょう。

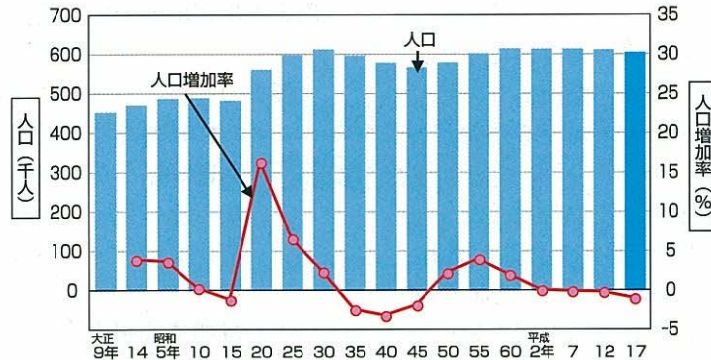
①鳥取県の人口と世帯数の状況

		確定値	構成比	対前回(平成12年)増減
人口	総数	607,012人	100.0%	△6,277人(△1.0%)
	男	290,190人	47.8%	△3,213人(△1.1%)
	女	316,822人	52.2%	△3,064人(△1.0%)
一般世帯数		208,526世帯	-	8,538世帯(4.3%)

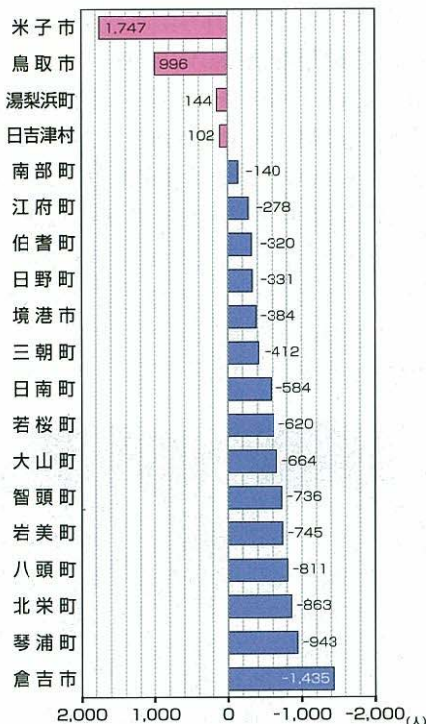
人口ピラミッド



②鳥取県の人口及び人口増加率の推移 (大正9年～平成17年)



③市町村別人口、人口増減数 (平成12年～平成17年)



地域	人口		平成12年～17年の人口増減	
	平成17年	平成12年(組替)	実数	率(%)
鳥取県	607,012	613,289	-6,277	-1.0
鳥取市	201,740	200,744	996	0.5
米子市	149,584	147,837	1,747	1.2
倉吉市	52,592	54,027	-1,435	-2.7
境港市	36,459	36,843	-384	-1.0
岩美町	13,270	14,015	-745	-5.3
若桜町	4,378	4,998	-620	-12.4
智頭町	8,647	9,383	-736	-7.8
八頭町	19,434	20,245	-811	-4.0
三朝町	7,509	7,921	-412	-5.2
湯梨浜町	17,525	17,381	144	0.8
琴浦町	19,499	20,442	-943	-4.6
北栄町	16,052	16,915	-863	-5.1
日吉津村	3,073	2,971	102	3.4
大山町	18,897	19,561	-664	-3.4
南部町	12,070	12,210	-140	-1.1
伯耆町	12,343	12,663	-320	-2.5
日南町	6,112	6,696	-584	-8.7
日野町	4,185	4,516	-331	-7.3
江府町	3,643	3,921	-278	-7.1

(注) 人口欄の「平成12年(組替)」は、平成17年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成12年の人口を示す。

2 年齢3区分別人口の状況

人口を年齢3区分別に見てみると、前回に比べ15歳未満が減少し、65歳以上が増加する少子高齢化の状況が進んでいることが分かります。

①鳥取県の年齢3区分別人口の状況

	人口(県人口に占める割合)	対前回(平成12年)増減
15歳未満人口	84,823人 (14.0%)	△8,761人 (△1.3)
15歳～64歳人口	375,539人 (61.9%)	△8,382人 (△0.7)
65歳以上人口	146,113人 (24.1%)	11,129人 (2.1)

②市町村別年齢3区分別人口割合増減数

	年齢3区分別人口割合(%)								
	平成17年10月1日現在			平成12年10月1日現在			平成12年～17年増減		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
	A	B	C	D	E	F	A-D	B-E	C-F
県 計	14.0	61.9	24.1	15.3	62.6	22.0	-1.3	-0.7	2.1
鳥 取 市	14.3	64.4	21.1	15.9	64.6	19.4	-1.6	-0.2	1.7
米 子 市	14.8	63.6	21.5	15.5	64.9	19.3	-0.7	-1.2	2.2
倉 吉 市	13.6	60.3	26.1	14.9	61.4	23.7	-1.3	-1.1	2.4
境 港 市	14.4	62.1	23.4	15.3	63.7	21.0	-0.9	-1.6	2.4
岩 美 町	12.6	59.2	28.2	14.7	59.4	25.8	-2.1	-0.2	2.4
若 桜 町	10.5	52.9	36.6	12.4	55.2	32.4	-1.9	-2.3	4.2
智 頭 町	11.5	56.2	32.4	13.8	57.1	29.1	-2.3	-0.9	3.3
八 頭 町	14.0	59.1	27.0	16.0	59.4	24.6	-2.0	-0.3	2.4
三 朝 町	12.1	57.1	30.8	13.4	57.5	29.1	-1.3	-0.4	1.7
湯 梨 浜 町	14.9	59.3	25.8	16.2	59.1	24.7	-1.3	0.2	1.1
琴 浦 町	13.6	57.5	28.9	14.7	58.8	26.5	-1.1	-1.3	2.4
北 栄 町	13.7	61.2	25.2	15.3	61.6	23.1	-1.6	-0.3	2.1
日 吉 津 村	15.1	61.8	22.7	15.1	63.6	21.3	0.0	-1.8	1.4
大 山 町	11.7	57.0	31.3	13.0	58.2	28.8	-1.3	-1.2	2.5
南 部 町	13.2	59.7	27.1	13.4	60.8	25.8	-0.2	-1.1	1.3
伯 耆 町	12.0	58.3	29.7	14.6	59.4	26.1	-2.6	-1.1	3.7
日 南 町	9.7	45.4	44.9	11.8	48.0	40.2	-2.1	-2.6	4.7
日 野 町	10.3	51.5	38.3	11.1	55.5	33.4	-0.8	-4.0	4.9
江 府 町	12.4	50.6	37.0	13.5	53.6	33.0	-1.1	-3.0	4.0

③市町村別年齢3区分別割合(順位表)

年少人口割合		
順位	市町村名	割合(%)
1	日吉津村	15.1
2	湯梨浜町	14.9
3	米子市	14.8
4	境港市	14.4
5	鳥取市	14.3
6	八頭町	14.0
7	北栄町	13.7
8	琴浦町	13.6
9	倉吉市	13.6
10	南部町	13.2
11	岩美町	12.6
12	江府町	12.4
13	三朝町	12.1
14	伯耆町	12.0
15	大山町	11.7
16	智頭町	11.5
17	若桜町	10.5
18	日野町	10.3
19	日南町	9.7

生産年齢人口割合		
順位	市町村名	割合(%)
1	鳥取市	64.4
2	米子市	63.6
3	境港市	62.1
4	日吉津村	61.8
5	北栄町	61.2
6	倉吉市	60.3
7	南部町	59.7
8	湯梨浜町	59.3
9	岩美町	59.2
10	八頭町	59.1
11	伯耆町	58.3
12	琴浦町	57.5
13	三朝町	57.1
14	大山町	57.0
15	智頭町	56.2
16	若桜町	52.9
17	江府町	50.6
18	日野町	51.5
19	日南町	45.4

老年人口割合		
順位	市町村名	割合(%)
1	日南町	44.9
2	日野町	38.3
3	江府町	37.0
4	若桜町	36.6
5	智頭町	32.4
6	大山町	31.3
7	三朝町	30.8
8	伯耆町	29.7
9	琴浦町	28.9
10	岩美町	28.2
11	南部町	27.1
12	八頭町	27.0
13	倉吉市	26.1
14	湯梨浜町	25.8
15	北栄町	25.2
16	境港市	23.4
17	日吉津村	22.7
18	米子市	21.5
19	鳥取市	21.1

ありがとうございました

「社会生活基本調査」

今年10月20日に「平成18年社会生活基本調査」が実施されました。この調査は1日の生活時間の配分や過去1年間の様々な活動など暮らしぶりを調査し、少子化対策、男女共同参画社会実現に向けての行政施策、無償労働の貨幣評価などのための基礎資料として役立てられます。全国8万世帯の10歳以上の世帯員約20万人が調査の対象となりました。結果は来年7月から順次公表される予定です。

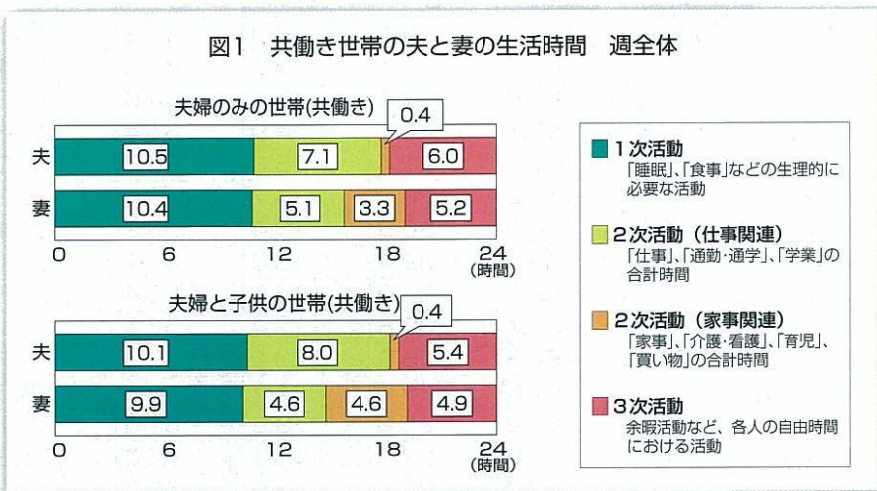
ここでは、**前回(平成13年)調査結果**から一部を紹介します。

(以下、総務省統計局発行「統計調査ニュース」より抜粋)

「共働き世帯」の夫婦の生活時間

「共働き世帯」の夫婦の1日の生活時間を比較すると、「夫婦のみの世帯」、「夫婦と子供の世帯」ともに、2次活動時間(仕事、家事時間など)は夫より妻の方が長く、それぞれ54分、48分長くなっています。(図1)

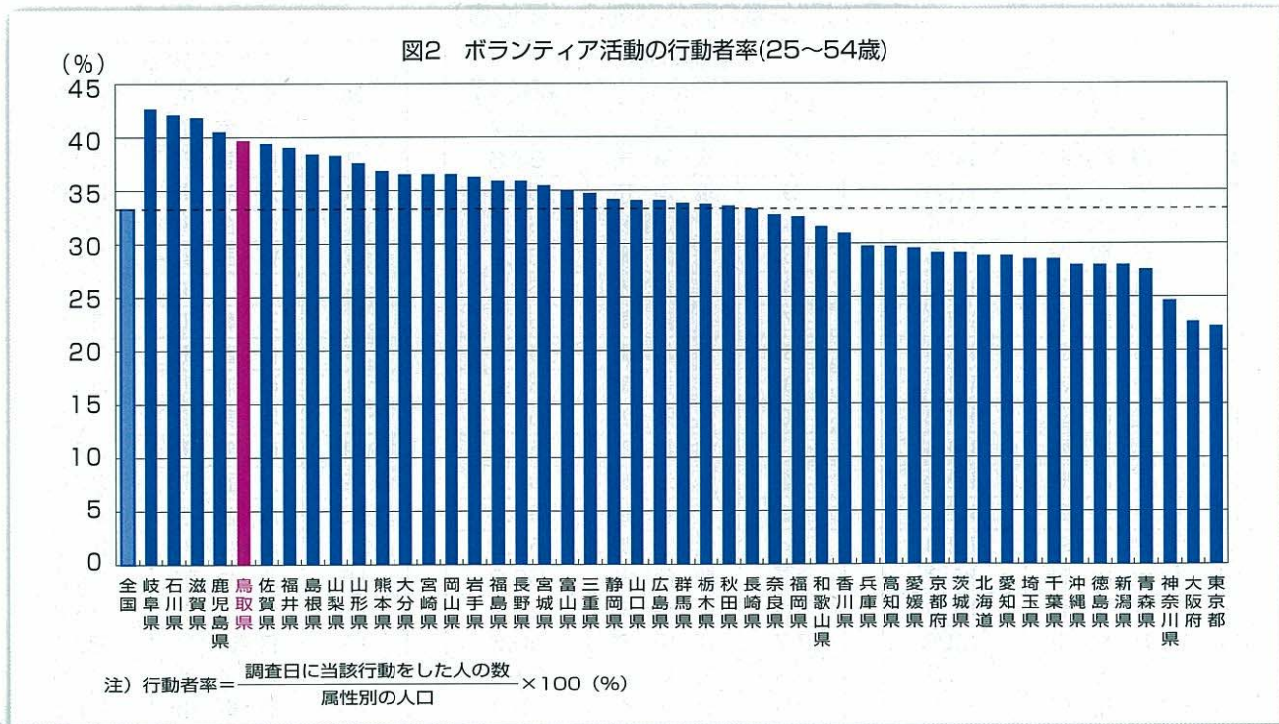
このような結果は、男女共同参画社会推進のための基礎資料となっています。



●ボランティア活動の行動者率

ボランティア活動の行動者率(25歳~54歳)を都道府県別にみると、行動者率の高い県は、岐阜県、石川県、滋賀県となっています。一方、行動者率の低い県は、東京都、大阪府、神奈川県などとなり、大都市を抱える県で低くなっています。(図2)

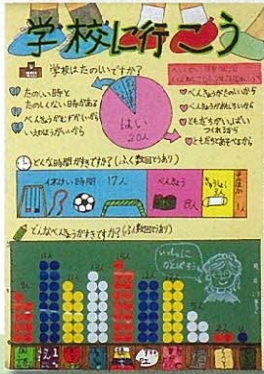
この他にも、ボランティア活動の種類別の集計も行っており、関係する行政施策の基礎資料となっています。



平成18年度の「統計グラフ」の審査会を9月14日(木)に開催しました。6部門、全140点の応募の中から、入賞作品26点と優秀校7校が決まりました。

このうち、12点を第54回統計グラフ全国コンクールに応募したところ、全国821点の応募の中で、5点も入賞を果たしました。

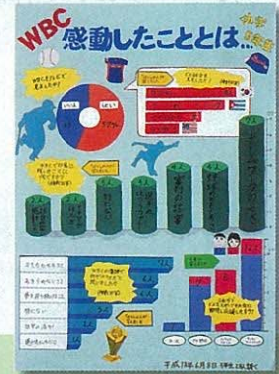
鳥取県統計グラフコンクールの入賞作品については、平成19年1月から3月にかけて、県内4か所で展示会を開催する予定です。



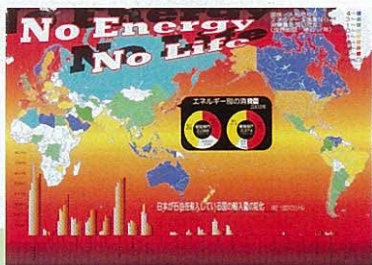
知事賞(小学1年・2年の部)
全国コンクール佳作入選
「学校に行こう」
米子市立福米西小学校
2年生 三浦 大輝



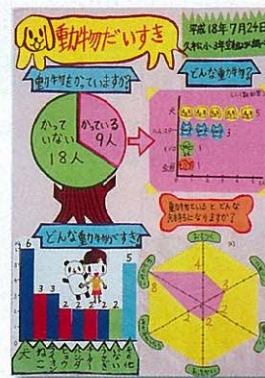
知事賞(小学3年・4年の部)
全国コンクール佳作入選
「守ろう大切な命 安全ですか?通学路」
鳥取大学附属小学校
3年生 西村 彩葉



知事賞(小学5年・6年の部)
「WBC感動したことは…」
鳥取大学附属小学校
5年生 稲葉 昴紀



知事賞(パソコン統計グラフの部)
「No Energy No Life」
倉吉市立鴨川中学校 2年生
鳥飼 望・中本 大賀



全国コンクール佳作入選
(小学3年・4年の部)
「動物だいすき」
鳥取市久松小学校
3年生 田中 里歩



全国コンクール佳作入選(パソコン統計グラフの部)
「Dear Santa Claus」
倉吉市立鴨川中学校 2年生
大井 里紗・笠長 香那



全国コンクール佳作入選(パソコン統計グラフの部)
「Music Start!」
倉吉市立鴨川中学校 3年生
上野 真波・竹内 沙由里・田中 菜摘

市町村統計担当職員研修

わがまちの人口をピラミッドでみてみると

統計課では、市町村の統計担当職員の方を対象に業務に役立つ「統計研修」を年2回開催しています。

平成18年8月22日倉吉市で開催した基礎研修では、初めての試みとして、参加者それぞれの市町村の人口ピラミッドをパソコンで作成していただいたところ、業務に役立つと好評でした。2月には更に業務に役立つ「専門研修」も予定しています。



工業統計調査が はじまります

工業統計調査は、我が国の製造業の実態を明らかにするために、毎年12月31日現在で、全国の製造業の事業所を対象として調査されます。西暦末尾が0,3,5,8の年にはすべてが、それ以外は従業員4人以上の事業所が調査の対象になります。

2006年の今年、4人以上の事業所の年に当たります。鳥取県では約1,800カ所が調査対象となり、約140名の調査員により調査が行われます。

鳥取県統計協会のコーナー

ただ今発売中

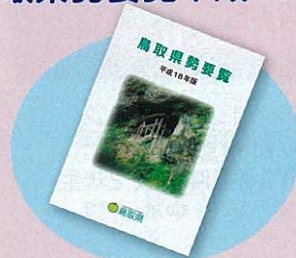
2007年版鳥取県民手帳



来年の手帳はお求めになりましたか？
主な統計資料や暮らしに役立つ生活情報等を満載した資料編付きの手帳です。
新たに統計グラフも加えています。
価格もお手頃です。

価格 500円(税込み)

鳥取県勢要覧平成18年版



A5判47ページに鳥取県の人口、観光、財政、労働、防災など鳥取県の統計情報が一杯の価値ある1冊です。

活字がすこし大きく読みやすくなっています。

価格 500円(税込み)

*申込み・問い合わせ先

鳥取県統計協会 (県庁統計課内)
〒680-8570 鳥取市東町一丁目220
TEL 0857-26-7103 FAX 0857-23-5033